

# かけはし

【重点教育目標】  
「自分の考えをもち、適切に  
伝えることができる生徒の育成」

第 12 号

令和7年 3月 4日(火)

## 3年生には最後の学校だよりです…

校長 池田 浩司

◆この学校だよりを書いているのは3月3日(月)ひなまつり。明日はいよいよ3年生の公立入試。みんながんばれ!

3年生が読む学校だよりは、これが最後になると思います。

3月は、卒業、進級と、別れと出会いが交錯する特別な月です。皆さんは、この1年間で大きく成長しました。

さて、皆さんに考えてほしいことがあります。それは、1年間言い続けてきた**重点教育目標**の「**自分の考えをもち、適切に伝えること**」の大切さです。

情報化社会が進む現代において、私たちは日々、膨大な情報に触れています。しかし、その情報を鵜呑(うの)みにするのではなく、自分で考え、判断する力が求められます。

また、自分の考えを、適切に相手に伝えることも重要です。言葉遣いや表現方法を工夫することで、相手に誤解なく、自分の思いを伝えることができます。

例えば、

- ・授業での発表やグループ学習では、自分の考えを整理し、わかりやすく伝えることを意識しましょう。
- ・友達との会話では、相手の意見を尊重し、自分の意見もていねいに伝えましょう。
- ・SNSを利用する際は、発信する情報が相手にどう伝わるかを考え、責任ある行動を心がけましょう。

「自分の考えをもち、適切に伝えること」は、これからの社会で生きていく上で、非常に重要な力となります。

3年生の皆さんは、この中学校で培った力を土台に、それぞれの進路で活躍されることを期待しています。

在校生の皆さんは、先輩たちから受け継いだ伝統をさらに発展させ、より良い桔梗中学校を築いていきましょう。

最後に、この1年間、私たち教職員を支えてくださった3年生の保護者の皆様に心から感謝申し上げます。

(追伸) 3年生と私との出会いは、春休みの前日登校の日でした。5人の男子と話すことができたおかげで、異動してきたばかりの私は随分と緊張がほぐれ、やる気が出ました。

5月の修学旅行も一緒に行きましたね。そのとき、初めて話しかけてくれた生徒や恋話をしてくれた生徒もいました。

あれから、1年あっという間でしたね。3月14日(金)素晴らしい卒業式になることと思います。3年生の未来に幸あれ!

# 思春期の子どもと向き合う ～PTA研修会～

2月18日（火）、藤井壽夫函館市教育委員会教育長を講師にお招きし、PTA研修会を開催しました。

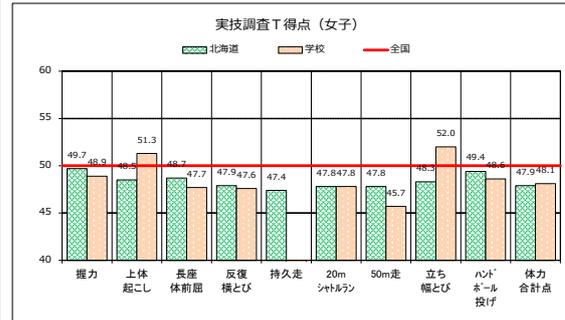
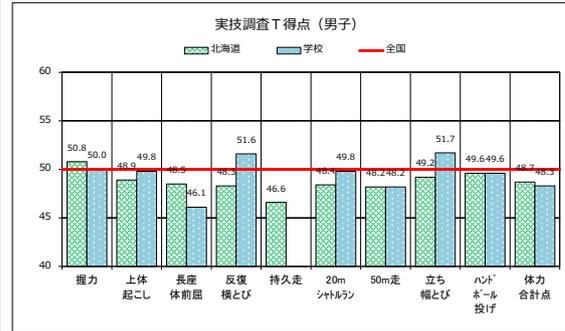
子どもは親に何を求めているか、「思春期」の子どもとはどのような特徴があるかといったお話をしていただき、親と子が共に同じ方向を見つめる「共視」が親の姿勢として大切であるということをお話していただきました。来年度も、保護者のみなさんのご意見をうかがい研修会をもちたいと考えておりますので、その際は、ぜひ、ご参加ください。

## 【参加者のご感想から】

講演に参加し、子どもとの関わりを見直す良い機会となりました。子どもの思春期を改めて実感し、親も不安になり、悩んだりすることが、自分だけではないとわかりました。講演に参加できて良かったです。とてもよいお話でした。



# スポーツテストの結果から



2年生が実施したスポーツテストの結果から、男女ともに、立ち幅跳びの得点が高く「瞬発力」が優れていることがわかります。他に男子は「反復横跳び」、女子は「上体起こし」が全国平均を上回っています。

健康で過ごすためにも日頃から、自分に合った適度な運動習慣を身に付けましょう。

\*「持久走」は、学校選択で実施しませんでした。

# 1年間の集大成

2月20日（木）、1年生が総合的な学習の時間で取り組んできた「キャリア学習」のまとめとなる学年発表会を行いました。

1年生は、「なぜ、働くのか」を探究し、職場体験や企業の方による出前授業などをおして、学んだことを学年集会の中で各学級の代表、合計18名が発表しました。

生徒のみなさんの感想を見ると、発表者から多くのことを学んだようです。来年度は、さらに上手なレポート作成やプレゼンテーションができることが期待できました。



# 送迎の際のお願い

これまでお願いしていたところですが、生徒がケガ等をしていたり、体調を崩したりしてお迎えの場合など特別な場合を除いて、生徒の送迎のため、学校敷地内での乗り入れをご遠慮いただいております。そのため、地域の方から、学校付近で中学生の乗り降りを交差点付近でしたり、車が通れないよう駐車したりしている等のお叱りの電話がありました。

基本的には生徒の登下校は徒歩となっています。他の車や歩行者の通行の妨げとならないよう、ご理解とご協力を今後もよろしくお願いいたします。

## ～ 人権作文「感謝状」授与 ～

毎年、法務省等が主催している「全国中学生人権作文コンテスト」に3年生を中心に多くの作文を応募しました。それに対して、法務省から2年連続の「感謝状」が授与されました。来年度も多くの作文の応募を期待しています。